

徳島市立 決勝進出

北に快勝し、第2試合は鳴門が5-2で徳島商を破り、それぞれ決勝に進んだ。決勝は12日午後2時5分から徳島市球技場で行われる。

徳島大会 第5日

サッカーの第95回全国高校選手権徳島大会第5日は5日、徳島市球技場で準決勝2試合が行われた。第1試合は徳島市立が4-0で徳島



徳島市立対徳島北 後半17分、徳島市立の小延(右)がシュートを決めて3-0とする—徳島市球技場

パス交換で崩す 徳島市立

2年ぶりの全国舞台を目指す徳島市立は前線でのパス交換で相手守備陣を崩して、得点を重ねた。3点をたたき込んだFW小延は「うまく連携できた。自分の点が勝ちにつながってうれしい」と笑顔で話した。

2-0の後半17分、前線で郡と吉田の両MFがつなぎ、FW水田が右サイドでボールを受けた。左サイドから駆け上がる小延に冷静にパスを通すと小延は相手GKの頭上にシュートを放った。

前半25分の先制点は、郡が相手ペナルティエリアのゴール正面からドリブルで仕掛け、こぼれ球を小延が落ちて着いて決めた。2回戦で2得点したものの、準々決勝は無得点だった小延。「積極的に中でボールをもらう意識を持ち続けたのがよかった」と結果を出して満足した様子だった。

ほっとしたのはチームも同じ。3点目をアシストした水田も「いい形が出せた。自分も落ち着いてプレーできた」と手応えを感じる。一方で、試合開始直後は緊張から硬くなり、徳島北に攻め込まれた場面を思い出し「もっと序盤から力を出せるようにしっかり調整したい」。完勝にも決勝を見据えて引き締まっていた。(藤島慶祐・写真も)

▽準決勝(第1試合)

徳島市立 4 2-0 徳島北

▽得点者【市】小延、高畑

【評】徳島市立は効果的に得点して圧勝した。前半25分、小延が先制点を挙げ、39分には高畑がCKを頭で合わせた。小

延は後半17、39分にも得点し、ハットトリックを達成。立ち上がりには引いて守った徳島市立に対して、徳島北は高松らがサイドから攻め立てたが得点できなかった。後半は濱田のシュート1本に終わった。

徳島北・高松功介(攻)

守で奮闘

したが敗

れ)「自

分たちの

ペースで

戦うことができていた立ち上がりには得点しなかった。徳島市立に引いて守



つたところを突かれた」

【徳島北】

田本 知保田 道川 松崎 倉

平次 武川 濱中 扶高 宣吉 13 17 4

GK DF MF FW GK KH

野田 畑野 本田 郡 本延 5 10 16

佐原 高上 橋吉 山 水 小

【市立】

▽交代【市】赤松(山田) 玉川

(山本) 長谷原(原田) 井上(橋

本) 吉田(水田) 【北】池田(吉

倉) 富土(宮崎) 岡(扶川) 小林

(次本) 矢野(池田)